

教科名	芸術	科目名	美術Ⅰ（１年次）【２単位】	
授業形態	実技（作品制作）・鑑賞が中心			
選んでほしい生徒	美術に興味があり、絵画やデザインなどの作品を制作したいと思っている人			
科目の目標	美術の創造的な諸活動を通じて美術体験を豊かにし、感性と表現力を高める。			
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 発想力を高め、独創的なアイデアを引き出す力を付ける。</li> <li>2 様々な表現技法により、自己のイメージを具現化する力を付ける。</li> <li>3 作品鑑賞により美術文化についての理解を深める。</li> </ol>			
学習計画	単元・教材		学習のあらまし	
	<b>【1学期】</b> 1 アクリル絵の具の技法 2 デザイン作品制作など 3 鑑賞 <b>【2学期】</b> 4 絵画（鉛筆デッサン）作品制作 5 透視図法を利用した作品制作 6 色彩構成による作品制作 <b>【3学期】</b> 7 立体作品制作 8 鑑賞		<ul style="list-style-type: none"> <li>・アクリル絵の具によるデザイン作品制作を中心に、表現の基礎的な能力を高める。</li> <li>・特定の芸術家または作品を鑑賞し、レポートを作成する。</li> <li>・基本形態を使ったデッサンや描画方法を学び、基礎的な描写力を付ける。</li> <li>・様々な形、色彩を用いて構成の基礎を学ぶ。</li> <li>・粘土での塑像作品制作により立体表現の基礎を学ぶ。</li> <li>・特定の芸術家または作品を鑑賞し、レポートを作成する。</li> </ul>	
評価の観点・評価方法	関心・意欲・態度	発想や構想の能力	創造的な技能	鑑賞の能力
	・美術の創造活動の喜びを味わい、美術や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	・感性や想像力を働かせて、主題を生み出し、創造的な表現の構想を練っている。	・創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、表現方法を工夫して表している。	・美術や美術文化を幅広く理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
上記の観点を踏まえ、各学期とも評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 技術的に上手であることよりも、自己の世界を独創的に表現しようと追求する姿勢が大切である。</li> <li>2 用具の準備・片付けは基本的な生活習慣、大切なマナーであるという意識を持って授業に臨みたい。</li> <li>3 定期考査を実施しない分、それぞれの作品の完成度を高め、未提出作品がないよう留意すること。</li> </ol>			
教材費	5,000円（アクリル絵の具セット・用紙・作品材料 等）			
その他	作品制作や鑑賞を学ぶことにより、生涯にわたって美術を楽しむことを目指した授業であり、美術系への進学にも役立つ。			